



飛び交う蜘蛛の糸！

妖怪「土蜘蛛」と頼光の戦い！

新春能

# 土蜘蛛

第1部

◆ 素謡「神歌」<sup>かみうた</sup> / シテ 観世 喜正

◆ 狂言「宝の槌」<sup>たから つち</sup> / シテ 善竹 十郎

休憩

第2部

◆ 能「土蜘蛛」<sup>つちぐも</sup> / シテ 遠藤 喜久

2021年

1月9日(土) 14:00開演 所沢市民文化センター  
13:15開場 ミューズ マーキーホール

チケットのお求めは ミューズチケットカウンター

TEL 04-2998-7777

<http://www.muse-tokorozawa.or.jp/> 所沢ミューズ

発売:メンバーズ 2020年8月16日(日)/一般 2020年8月23日(日)

全席指定 S席 6,000円 A席 5,000円

〈主催/問合せ〉公益財団法人 所沢市文化振興事業団 04-2998-6500 〒359-0042 所沢市並木1-9-1

〈託児サービス(有料・要予約)〉 イベント託児・マザーズ

0120-788-222 (月~金 10:00~17:00)  
託児料……0・1歳 2,000円/2歳以上 1,000円

ミューズメンバーズ倶楽部

会員募集中!

主催公演の優先予約&チケット10%割引

年会費2,000円 入会無料



# 新春能 土蜘蛛

## 素謡「神歌」

天下泰平、五穀豊穡を願った「翁」という大変神聖な能の演目を謡いだけで上演するものです。この後に上演する狂言、能の儀式性を高めます。これを見なくては一年が始まらないという人も多く、能楽師にとっても新年の始まりを感じる特別な曲目です。

## 狂言「宝の槌」

主人(アド)は太郎冠者(シテ)に、宝比べのための宝物を都へ行って買ってこいと命じます。都にやって来た太郎冠者が大声で宝物を探していると、ある男(アド)がやってきて鬼が持っていたという打出の小槌を売りつけようとしています。望むものは何でも出せると言う男に、太郎冠者は証拠をみせろと求めます。太郎冠者が唱えた呪文に合わせて刀が出たのを見ると、すっかり信じて打出の小槌を持ち帰ります。屋敷に戻ると主人の前で、早速馬を出すべく呪文を唱えるのですが…。太郎冠者の発想にご注目ください。

## 能「土蜘蛛」

病に伏せている源頼光(ツレ)のもとに侍女の胡蝶(ツレ)が薬を持って見舞いに来て、心弱くなっている頼光を励まします。その日の夜、誰も知れない不気味な僧(前シテ)が現れました。僧は突然に蜘蛛に似た化け物となって、頼光に蜘蛛の糸を投げかけます。頼光が太刀を抜いて切りつけると、化け物は姿を消しました。物音に驚き駆け付けた独武者(ワキ)は、数人の家臣たちと共に化け物退治に向かいます。後を追った独武者たちは、怪しい塚を見つけます。塚を崩すと恐ろしい土蜘蛛の精(後シテ)が現れ、世を乱そうと頼光に近づいたのだと語ります。蜘蛛の糸を投げ襲いかかる土蜘蛛に、独武者たちは太刀を抜き、激しい戦いが始まり…。その結末やいかに!

### 見どころ

なんといても和紙でつくられた蜘蛛の糸を投げる戦いの場面がみどころです。沢山の糸を投げる演出は、幕末から明治にかけて工夫された近代の演出と言われています。後半の土蜘蛛退治は白い蜘蛛の糸が飛び交い圧巻。ショーの要素が強く、見た目にも華やかな能。物語も劇的でわかり易いので人気の演目のひとつです。

## 配役

### 素謡「神歌」

翁(シテ)	観世 喜正
千歳(ツレ)	遠藤 喜久
地謡	奥川 恒治
	鈴木 啓吾
	佐久間二郎
	坂 真太郎

### 狂言「宝の槌」

太郎冠者(シテ)	善竹 十郎
主人(アド)	善竹大二郎
すっぱ(アド)	大蔵 教義
後見	野島 伸仁

### 能「土蜘蛛」

怪僧(前シテ)	遠藤 喜久
土蜘蛛の精(後シテ)	遠藤 喜久
源頼光(ツレ)	遠藤 和久
胡蝶(ツレ)	新井麻衣子
従者(トモ)	中森健之介
独武者(ワキ)	野口 能弘
従者(ワキツレ)	野口 琢弘 <small>ほか</small>
間狂言	善竹大二郎
笛	栗林 祐輔
小鼓	清水 和音
大鼓	亀井 広忠
大鼓	梶谷 英樹
後見	奥川 恒治
	坂 真太郎
地謡	観世 喜正
	中森 貫太
	鈴木 啓吾
	佐久間二郎
	小島 英明

解説・見どころ

演者紹介



観世喜正  
(かんぜ よしまさ)

能楽師、観世流シテ方。昭和45年、三世・観世喜之の長男として東京に生まれる。2歳半にて初舞台。矢来能楽堂を中心に、全国各地での公演に多数出演する他、能の普及活動や講演、謡曲指導も多行なう。慶應義塾大学法学部卒。(公社)観世九皇会理事。(公社)能楽協会理事。法政大学大学院、皇學館大学文学部非常勤講師。重要無形文化財(総合認定)保持者。



遠藤喜久  
(えんどう よしひさ)

能楽師、観世流シテ方。昭和37年生まれ。観世喜之師の直門として幼少より舞台に立つ。国内外の公演に参加し、二千五百公演以上の舞台に出演。平成17年より毎年、所沢ミュージズ主催の能楽ワークショップで、のべ650名以上に仕舞の直接指導を行っている。日本大学芸術学部卒業。(公社)能楽協会会員。(公社)観世九皇会所属。重要無形文化財「能楽」(総合認定)保持者。



善竹十郎  
(ぜんちくじゅうろう)

能楽師、大蔵流狂言方。昭和19年生まれ。故善竹圭五郎の長男。父及び祖父故善竹彌五郎、大蔵流24世宗家・故大蔵彌右衛門に師事。昭和58年芸術選奨文部大臣新人賞、平成5年大阪文化祭賞受賞。早稲田大学第一政治経済学部政治学科卒。善竹狂言会 主宰。重要無形文化財総合指定保持者。(公社)能楽協会会員。(一社)日本能楽会会員。(一社)善竹狂言事務所理事。

チケットのお求めは ミューズチケットカウンター  
TEL.04-2998-7777

インターネット予約 所沢ミュージズ 検索 24時間購入できます!

発売:メンバーズ 2020年8月16日(日) / 一般 2020年8月23日(日)

\*未就学児の入場はご遠慮ください。  
\*新型コロナウイルスの影響により公演中止または曲目・出演者が変更になる場合がございます。  
\*駐車場は大変混雑いたします。公共交通機関をご利用ください。

## お問い合わせ

所沢市民文化センター ミューズ  
〒359-0042 所沢市並木1-9-1  
TEL.04-2998-6500

## 「航空公園駅」東口より徒歩10分・バス3分

- 西武新宿線・航空公園駅まで
- 「池袋駅」より約30分(所沢駅乗り換え)
- 「本川越駅」より約20分
- 「高田馬場駅」より約35分
- 「西武新宿駅」より約40分
- 「JR国分寺駅」より約20分(東村山駅乗り換え)

